

2023年11月5日(日)第一主日礼拝

イザヤ書53章1～6節

『苦難のしもべ』

序論：

- ①イザヤ書の中で、53章は画竜点睛であるとはどういう意味ですか。
- ②52章13節の「わたしのしもべは栄える」とはどういうことですか。

本論：

1. 主は何の見栄えもなく蔑まれた救い主(53章1—3節)

- ①1節「私たちが聞いたこと」とはどういうことですか。
- ②人々はどうして、この良き知らせを信じられなかったのですか。
- ③「蔑まれ」という言葉が二回繰り返されることから、この方の生涯はどのようなものでしたか。

2. 主は私たちのために苦しまれた救い主(4—5節)

- ①「私たちの病」「私たちの痛み」とはどういうことですか。
- ②この方はどうして、何のために「刺され」「砕かれた」のですか。
- ③この方への懲らしめや打ち傷は、私たちに何をもたらしましたか。

3. 主は私たちの咎を背負わされた救い主(6節)

- ①6節の「私たちはみな」とはだれを指していますか。
- ②神を捨て、神から離れてしまった人生はどういうものですか。
- ③主は私たちすべての者の咎を、どうしてこの方に負わせたのですか。

まとめ：

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。